

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あゆみん福山新涯 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	2/1/2025		2/28/2025
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26世帯	(回答者数) 26世帯
○従業者評価実施期間	2/1/2025		2/28/2025
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ひとり一人の発達段階、困りごとやニーズに合わせた支援を行っています。	困りごとや苦手意識を持っていたことに対して、子ども達が「できた」と感じられるような機会をスモールステップで設けています。	日々変化していく子ども達の困りごとの要因を把握し、その日の様子や共通理解を基に全職員で統一された声掛け、支援を行っています。
2	HP(ブログ)にて、毎日の活動の様子を情報発信しています。	送迎時での会話や連絡帳では伝えきれない子ども達の様子について、写真を含めて視覚的にも保護者の方に周知していただけるよう情報発信しています。	日々の支援の狙いについて、ブログの写真と共に、文章で伝えていくことでも保護者の方との支援内容の共通理解を高めています。
3	利用定員や子どもの状態等に対して、適切な職員の配置を行っています。	体調不良等による職員の不足に対して、事前にスタッフを充足させる為に、募集・採用を行っています。また、社内・系列の放課後等デイサービス職員との連携を密に行い、放課後デイサービス利用へのスムーズな移行を行えるよう取り組んでいます。	配置数としては問題ないですが、年齢の若いスタッフが多い為、研修といった療育の質を高める為の取り組みも行っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時等の対応は、法令に順守し取り組んでおりますが、保護者様へ訓練実施について十分周知されていない状況があります。	訓練実施日には、送迎時や連絡帳にて保護者に向けての報告を行っておりますが、訓練実施日について曜日の偏りがあります。	どの曜日でも訓練を行い、利用している子ども達全員が経験できるような実施内容や方法を検討していくことが必要と考えます。
2	活動スペースがやや狭いといった声が上がっております。	活動スペースに机も置かれており、利用人数が多い日や体を使った活動の際、少し狭く感じる場合があります。	スペースを確保する為、机等の配置の見直しや活動に応じた使い方で対応しています。お昼寝等、個別のスペースが必要な時にはパーティションで一時的に仕切るなどの対応をしています。

3	父母会の活動など、保護者同士の交流の機会を設けることができていません。	家の都合やお仕事の兼ね合いで、父母会を希望されている方が少なく、ほとんどの保護者様が必要と感じていないようです。	希望者での開催を検討し、新たな交流の機会を設けていけるような取り組みを考えていきます。
---	-------------------------------------	--	---